

演題名 HPH委員会のニュースで職員の意識変革

大西 暁子、結城 由恵、野口 愛、前田 元也、奥園 優介、鈴木 久、橋本 和代、中村 玉枝、他 HPH委員会メンバー

1) 淀協・ファルマHPH委員会、2) 西淀病院、3) のぞと診療所、大阪ファルマプラン、

< ニュース発行の目的 >

私たちの委員会は、前年から準備をすすめ、2014年に、HPH国際ネットワークに加盟しました。医局合宿や管理会議などでの学習を行い、西淀病院としてHPHネットワークに加盟し、積極的に健康増進の取り組みを進めることを決めました。加盟前後には、各職場会議にも出向いて学習も行いました。しかし、HPH活動が職場の中でなかなか認知されない、取り組んでいるのに意識されていない、などの課題がありました。

そこで、委員会で議論をし、2020年4月から淀協・ファルマHPH委員会と西淀川・淀川健康友の会が共に取り組むHPH活動についての様々な情報を発信したり、活動を報告するニュースを定期的に発行することとしました。淀協・ファルマプラン・健康友の会の名前と健康友の会が発行する「健康の友」にあやかり『よどふあるの友』としました。

初代の担当者の退職後、発行に時間がかかることもありましたが、今年度、新たに担当者を配置することができ、情報発信を続けています。

淀協・ファルマHPH委員会ニュース
2020年創刊号 **よどふあるの友**

『よどふあるの友』は、淀協・ファルマHPH委員会と西淀川・淀川健康友の会が共に取り組むHPH活動について、様々な情報を発信したり、活動を報告するニュースです。名前は、淀協・ファルマプラン、健康友の会の名前と健康友の会が発行する「健康の友」にあやかりました。

4月から「すわんすわん活動」に一緒に取り組まいませんか？

西淀病院では、毎月22日に地域が健康で美しいまちになるために、職員・健康友の会・地域の人たちと一緒に、タバコの吸殻やゴミ拾いを実施しています。

2020年度からは、HPH加盟事業所である淀協とファルマプラン、健康友の会との共同の取り組みとして、「すわんすわん活動」を広げたいと思います。

HPH委員会では、全事業所お揃いのピブスを作成！
みなでお揃いのHPHピブスを着て、地域のヘルスプロモーション活動を盛り上げていきましょう！（医師 野口愛）

※すわんすわん活動で拾ったタバコの吸殻の数を、毎月のニュースでお知らせします。
さて、一年間でどれだけの数になるのでしょうか？

スクエアステップを広げるメンバーが増えました！
一指導員講習会のご報告

2月23日（日）のぞと診療所で三重大学教授 重松良祐先生をお招きしスクエアステップ指導員講習会を開催しました。

淀協内外から15人が参加されました。講習会は講義と実技で構成されており講義ではスクエアステップの効果や行っていくうえでの進め方などが話されました。個人的には、人によって理解できる教え方が違うので伝わる方法をいくつか持っているほうがいいという印象が残りました。参加者の方も積極的に学ぶ方が多く質問がとて多く出ていて、いい雰囲気講習会が行われました。

実技では最初、静かに皆さんステップをされていたのが後半になると自然とコミュニケーションをとってにぎやかに話されていました。この光景は普段の運動教室でもそうで自然とコミュニケーションが取れるのがスクエアステップのいいところだと感じました。講習会の終わりに筆記と実技の試験がありました。皆さんとても緊張されましたが無事に全員合格されました。これからも講習会は年2回くらいでのぞとで行っていく予定なので地域で活躍する人の後押しをしていけたらと思います。（西淀病院 リハ科 奥園）

発行：〒555-0024 大阪市西淀川区野里3-5-22
淀協・ファルマHPH委員会
TEL (06)6471-0496(代表)

毎月、22日に行っている「すわんすわん」(病院周りのタバコの吸殻拾い)参加の呼びかけと、結果の報告を行いました。誰もが気楽に参加できる取り組みの一つとして定着しています。地域にアピールしよう！とおそろいのピブスも用意しました。世界禁煙デーに呼応した取り組みの呼びかけも。⇒

コロナ前、友の会、地域で大きく取り組みが広がったスクエアステップも紹介しました。

淀協・ファルマHPH委員会ニュース
2020年5月号 **よどふあるの友**

2020年5月号 **よどふあるの友**

『よどふあるの友』は、淀協・ファルマHPH委員会と西淀川・淀川健康友の会が共に取り組むHPH活動について、様々な情報を発信したり、活動を報告するニュースです。名前は、淀協・ファルマプラン、健康友の会の名前と健康友の会が発行する「健康の友」にあやかりました。

5月30日は世界禁煙デー 禁煙デーに呼応して禁煙キャンペーンを実施しました。

禁煙デー(5月30日)は、禁煙の意識を高め、禁煙の取り組みを推進する日です。HPH委員会では、禁煙の意識を高め、禁煙の取り組みを推進するために、禁煙デーに呼応して禁煙キャンペーンを実施しました。

世界禁煙デー、禁煙週間イベント開催のお知らせ

禁煙デー(5月30日)は、禁煙の意識を高め、禁煙の取り組みを推進する日です。HPH委員会では、禁煙の意識を高め、禁煙の取り組みを推進するために、禁煙デーに呼応して禁煙キャンペーンを実施しました。

禁煙週間イベント開催のお知らせ

禁煙週間(5月25日～31日)は、禁煙の意識を高め、禁煙の取り組みを推進する日です。HPH委員会では、禁煙の意識を高め、禁煙の取り組みを推進するために、禁煙週間に呼応して禁煙キャンペーンを実施しました。

AT&BとHPHピブス初登場！すわんすわん

4月22日、西淀病院のぞと診療所で「すわんすわん」のタバコ拾いと禁煙ピブスの配布を行いました。当日は、野口愛先生、奥園優介先生、26人が参加し、なんと、全部で465本の吸殻を拾いました。

新しいピブスも大好評です！
大阪ファルマプラン 西淀HP 配布中

発行：〒555-0024 大阪市西淀川区野里3-5-22
淀協・ファルマHPH委員会
TEL (06)6471-0496(代表)

大阪ファルマプランでの「地域学習会」の取り組みについて

現在、ファルマでは12薬局を運営していますが、すずらん薬局とあおぞら薬局三田三田以外の10薬局で健康サポート薬局の基準を満たしています。健康サポート薬局は、未病対策や患者・地域の健康増進活動(「健康サポート機能」と「地域学習会」)の2つの機能を発揮することが求められています。私たちは健康サポート機能の取り組みのひとつとして、「地域学習会」に取り組んでいます(写真)。これは、薬局利用者や地域住民向けに定期的に開催している健康・病状や生活に関する情報の提供会であり、資料だけでなく、地域住民のヘルスリテラシーを高める取り組みです。あおぞら薬局では、2007年8月から開催しており、現在、ファルマの健康サポート薬局では年に1～2回の定期開催を行っています。残念ながら、今年度は新型コロナウイルスの影響で、十分な開催ができない状況にあります。

2017年9月に、あおぞら薬局での「地域学習会」の開催が10周年を迎えたことから、これまでに参加者を対象に、「地域学習会」に参加した効果についてアンケート調査を行いました。アンケートは、薬局で住所を把握している299人にお送りし、返答を頂いた187人より1人(回収率+62%)より回答を得ました。アンケートは「地域学習会」に参加したことで、ご自身の健康に関する意識や行動に変化があったかについて聞いたところ、「変化あり」(「すごく変わった。確信がある」と回答された方が全体の56.0% (p=0.0128) で、「変化なし」(あまり変わらない。ほとんど変わらない)が30.8%、「変化なし」が12.1%、「未回答」が1.1%という結果で、統計学的に有意に「地域学習会」に参加者の健康意識が向上したことが明らかになりました。また、参加された回数が増えるごとに、「変化あり」の割合が高くなる傾向が明らかになりました。「変化なし」の割合は、「何年も継続した方」に比べて有意に低い傾向が明らかになりました。この内容は専門機関の学会で発表するための「地域学習会」に参加したことと関係がありました。アンケートで得られた結果を基に健康サポート薬局の基準を満たすため、薬局利用者・地域住民のヘルスリテラシーを向上させる取り組みを強化していきたいと考えています。(一般社団法人 大阪ファルマプラン 廣田 恵)

JPHHカンファレンスの報告と世界禁煙デーに呼応した取り組みの呼びかけ

大阪ファルマプランでの地域学習会の報告

国際カンファレンスの報告

第28回国際HPHカンファレンス 2021 (フランス) 参加報告

淀協・ファルマHPH委員会ニュース
2021年12月号 **よどふあるの友**

『よどふあるの友』は、淀協・ファルマHPH委員会と西淀川・淀川健康友の会が共に取り組むHPH活動について、様々な情報を発信したり、活動を報告するニュースです。名前は、淀協・ファルマプラン、健康友の会の名前と健康友の会が発行する「健康の友」にあやかりました。

第6回J-HPHネットワーク報告

第6回J-HPHネットワーク報告として、淀協・ファルマHPH委員会からの報告3本が掲載されています。

- ※ プレゼンテーション: 奥園優介、橋本和代
- ※ フォトバンク: 前田元也、奥園優介
- ※ HPH介入レポート: 奥園優介、橋本和代
- ※ 健康に関する研究: 野口愛

国際カンファに参加して 西淀病院 リハビリテーション科 奥園優介
先日、フランス・パリで開催された第28回HPH国際カンファレンスにオンラインで参加させて頂きました。私は地域での取り組みをポスター掲載にて発表させて頂いたのですが、WEB上にも仮想空間的にポスター会場が作成されており実際に会場でポスターを見て感じる感覚となり非常に面白かったです。

基調講演はVALDERAS先生によるヘルスケアサービスの管理システムについての講演を聴きました。講演の中で「環境」の重要性を強く言われており、世界の死因の23%、慢性疾患の25%が環境に起因すると報告されており、普段仕事で江病態や患者様個人に目が向きがちになりますが改めてその方を取り巻く環境に関しても考える必要性を強く感じました。

「ノルディックウォーキング」始めます！

みなさんは、「ノルディックウォーキング」をご存知ですか？リハビリテーション科・HPH委員の公文さんの指導の下、体験会を行いました。2本のスティックを使って姿勢よくスピードよく歩くと気持ちのいい体験です。

コロナ禍、運動する場所も限られる中、外でみんなと歩く！この取り組みを2022年広めたいと思っています！
体験会も計画中で、できることを頑張ります！！

コロナ禍の新たな取り組みの一つノルディックウォーキングの紹介。今後本格的に取り組めます

<結果>

全職員の皆様へ
2022年度HPH活動報告を毎月忘れずにしてね！

4月アンケート 5月アンケート 6月アンケート 7月アンケート 8月アンケート 9月アンケート 10月アンケート 11月アンケート 12月アンケート

2022年度HPH活動報告を毎月忘れずにしてね！

発行：〒555-0024 大阪市西淀川区野里3-5-22
淀協・ファルマHPH委員会
TEL (06)6471-0496(代表)

こちらら、日々の業務や取り組みの中にHPH活動が意識されることを目的に2021年度から始めた、職員への「HPH活動取り組みアンケート」毎月、自分がどういった取り組みに参加できたか答えていただきます。選択項目をみて「こういうこともヘルスプロモーションなんだ！」と気づいていただけたよう工夫もしました。

西淀病院では、2021年度の院長方針に「1職員1つはHPH活動に取り組む」を掲げ、100%達成の職場がたくさん出ました。今年度は、法人すべての職場で達成するようアンケートの実施の工夫をしています。

職員へのHPH取り組みアンケート

<まとめ>

情報を発信することで、理解も進み、できることへの参加が増えた。職員の意識の中に「HPH活動」が浸透した。今後も、伝えたいことを適切なタイミングで発信し、より多くの職員や友の会のみなさんが積極的に取り組みに参加できるように働きかけていきたいです。

悩みであった、締め切り通りに生地が集まらない。
⇒ 専任者を置く問題をとて解消を目指しています

お問い合わせ E-Mail onishi-akiko@yodokyo.or.jp

日本HPHネットワーク 利益相反(COI)の開示

筆頭演者名: 大西暁子
共同演者名: 結城由恵、野口愛、前田元也、橋本和代、中村玉枝、鈴木久、奥園 優介

筆頭演者ならびに共同演者に開示すべきCOIはありません。